マンスリーレポート

インデックスファンドNYダウ30（アメリカ株式）

データは2026年2月27日現在

米国の優良企業30社の株式で構成される、米国の代表的な株価指数、「ダウ・ジョーンズ工業株価平均（NYダウ）」

ファンドの特色

1 米国の金融商品取引所に上場されている株式を主要投資対象とします。

2 「ダウ・ジョーンズ工業株価平均（税引後配当込み、円換算ベース＊）」の動きに連動する投資成果をめざします。

＊公表指数をもとにアモーヴァ・アセットマネジメントが円換算します。

※市況動向および資金動向などにより、上記のような運用が行なえない場合があります。

ダウ・ジョーンズ工業株価平均（NYダウ）とは

- 米国の金融商品取引所に上場する銘柄のうち、主要セクター（輸送および公共事業を除く）を代表する同国の優良企業30社で構成される、株価平均型の株価指数です。
- 米国の株式市場の動きを表す代表的な株価指数であり、日本では「NYダウ」「ダウ平均」「ダウ工業株30種」などと呼ばれています。

1896年算出開始の、歴史ある指数

- 指数として長い歴史を有しており（1896年5月に算出開始）、米国の代表的な株価指数として、世界中の投資家に広く知られています。
- 算出開始当初は、工業株を中心に12銘柄で構成されていたものの、1928年から現在と同様の30銘柄となりました。
- 名称に「工業株」とありながらも、米国の主力産業の変化を反映させるように銘柄入替などが行なわれた結果、現在では、幅広い業種の銘柄で構成されています。

企業の評判や成長性などを反映

- 指数の構成銘柄は、株価平均委員会によって選定され、通常、以下の特性などを有しているとされます。なお、構成銘柄の変更は必要に応じて行なわれます。
  - 企業として高い名声がある。
  - 持続的な成長を達成している。
  - 多くの投資家が関心を示している。
  - 米国で設立され、米国に本社を構えている。
  - 売上高の大部分を米国で生み出している。

  など

※写真はイメージです。

投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。後述のリスク情報とその他の留意事項をよくお読みください。

当資料は、投資者の皆様に当ファンドへのご理解を高めていただくことを目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

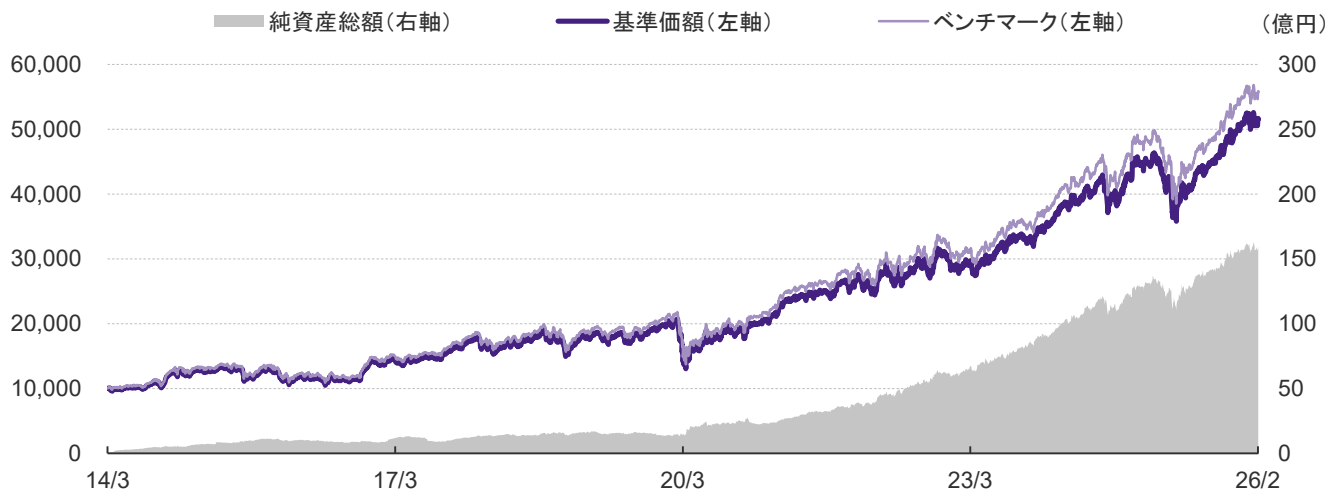
インデックスファンドNYダウ30（アメリカ株式）

設定日	：2014年3月31日	償還日	：無期限	決算日	：原則、毎年3月20日
収益分配	：決算日毎	基準価額	：51,599円	純資産総額	：159.11億円

※当レポートでは基準価額および分配金を1万口当たりで表示しています。
※当レポートのグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。
※当レポート中の各数値は四捨五入して表示している場合がありますので、それを用いて計算すると誤差が生じることがあります。

運用実績

基準価額の推移



※設定日の前営業日を10,000として指数化しています。
※基準価額は、当ファンドに分配金実績があった場合に、当該分配金（税引前）を再投資したものとして計算した理論上のものである点にご留意ください。
※基準価額は、信託報酬（後述の「手数料等の概要」参照）控除後の値です。
※ベンチマークは、「ダウ・ジョーンズ工業株価平均（税引後配当込み、円換算ベース）」です。

基準価額の騰落率

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
当ファンド	2.33%	3.96%	15.36%	20.01%	76.27%	415.99%
ベンチマーク	2.37%	4.10%	15.67%	20.60%	78.87%	457.79%

※基準価額の騰落率は、当ファンドに分配金実績があった場合に、
当該分配金（税引前）を再投資したものとして計算した理論上のものである点にご留意ください。

分配金実績（税引前）

21・3・22	22・3・22	23・3・20	24・3・21	25・3・21
0円	0円	0円	0円	0円

※分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向などを勘案して決定します。
ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行なわないこともあります。

投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。
したがって、元金を割り込むことがあります。後述のリスク情報とその他の留意事項をよくお読みください。
当資料は、投資者の皆様に当ファンドへのご理解を高めていただくことを目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。
掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

ポートフォリオの内容

資産構成比

株式		100.0%
	うち先物	8.5%
現金その他		8.5%

株式組入上位5業種

	業種	比率
1	金融サービス	19.7%
2	資本財	17.3%
3	ソフトウェア・サービス	10.5%
4	医薬品・バイオテクノロジー	9.2%
5	一般消費財・サービス流通	7.3%

株式組入上位10銘柄（銘柄数 30銘柄）

	銘柄	業種	比率
1	GOLDMAN SACHS GROUP INC	金融サービス	10.58%
2	CATERPILLAR INC	資本財	8.57%
3	MICROSOFT CORP	ソフトウェア・サービス	4.57%
4	AMGEN INC	医薬品・バイオテクノロジー	4.32%
5	HOME DEPOT INC	一般消費財・サービス流通	4.27%
6	SHERWIN-WILLIAMS CO/THE	素材	4.11%
7	AMERICAN EXPRESS CO	金融サービス	3.82%
8	MCDONALD'S CORP	消費者サービス	3.81%
9	VISA INC-CLASS A SHARES	金融サービス	3.61%
10	TRAVELERS COS INC/THE	保険	3.49%

※インデックスファンドでは、実質の株式組入比率は通常100%を目標にして運用を行ないます。
※追加設定や解約への売買対応により、株式組入比率は100%から乖離する場合があります。
※「株式組入上位5業種」「株式組入上位10銘柄」はマザーファンドの状況です。
※「資産構成比」「株式組入上位10銘柄」の比率は対純資産、「株式組入上位5業種」の比率は対組入株式時価総額です。
※個別の銘柄の取引を推奨するものではありません。
※上記銘柄については将来の組入れを保証するものではありません。

市況概況

※運用方針等は作成基準日現在のものであり、将来の市場環境の変動等により変更される場合があります。

◎市場環境

米国株式市場は、前月末と比べて下落しました。米国のISM製造業および非製造業景況指数が市場予想を上回ったことや、米国連邦最高裁判所により相互関税に対する違憲判決が下され、関税負担の軽減を通じた企業業績改善への期待が広がったことなどが株価の支援材料となったものの、公表された米国連邦公開市場委員会（FOMC）議事要旨では、雇用悪化への懸念が和らいだことを踏まえ一部の参加者が利上げの可能性に言及し、米国連邦準備制度理事会（FRB）による利下げ期待が後退したことや、AI（人工知能）の進化が事業機会を奪うとのAI脅威論が複数の業界で広がったことなどから、株価は下落しました。

投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。
したがって、元金を割り込むことがあります。後述のリスク情報とその他の留意事項をよくお読みください。
当資料は、投資者の皆様に当ファンドへのご理解を高めていただくことを目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。
掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

ご参考情報

※「株式組入上位10銘柄の概要」は、個別銘柄の取引を推奨するものでも、将来の組入れを保証するものでもありません。
※記載の見解等は、作成基準日現在のものであり、将来の市場環境の変動等により変更される場合があります。

株式組入上位10銘柄の概要

1　GOLDMAN SACHS GROUP INC / ゴールドマン・サックス・グループ
銀行持株会社。グローバルな投資銀行業務のほか、プリンシパル・インベストメント、資産運用、証券サービスなどを専門とする証券業務を手掛ける。企業、金融機関、政府、富裕層の個人に対しサービスを提供する。

2　CATERPILLAR INC / キャタピラー
建設・鉱業機器メーカー。油圧ショベルおよびスキッドステア・ローダー、ブルドーザー、エンジン、掘削機、発電機、モーターグレーダーのほか、天然ガスエンジン、タービン、ディーゼル電気機関車も提供する。世界各地で事業を展開。

3　MICROSOFT CORP / マイクロソフト
ソフトウエア会社。アプリケーション、追加クラウド・ストレージ、高度セキュリティソリューションを提供する。世界各地で事業を展開。

4　AMGEN INC / アムジェン
独立系バイオ医薬品メーカー。重症向けの治療薬の発見、開発、製造、および販売に従事する。治療法のほか、細胞生物学および分子生物学に基づいた新薬の開発に注力。

5　HOME DEPOT INC / ホーム・デポ
ホームセンター運営会社。建築資材および住宅増改築製品を販売する。建築資材、増改築製品、芝生・園芸用品のほか、DYIアイデア、設置、修理、その他サービスなどを幅広く手掛ける。世界各地で事業を展開。

6　SHERWIN-WILLIAMS CO/THE / シャーウィン・ウィリアムズ
塗料会社。塗料、コーティング剤、関連製品の製造、流通、販売を手掛ける。同社の製品は、主に北・南米の専門塗料業者をはじめ、工業、商業、小売りの各産業に販売される。カリブ海地域、欧州、アジアでも事業を展開。

7　AMERICAN EXPRESS CO / アメリカン・エキスプレス
クレジットカード会社。資金決済と旅行業を手掛ける。世界の個人顧客と企業向けにクレジットカードと旅行関連サービスを提供する。

8　MCDONALD'S CORP / マクドナルド
ファーストフード・チェーン運営会社。フランチャイズ店および直営店を運営。各種食品、ソフトドリンク、およびノンアルコール飲料を提供する。世界各地で事業を展開。

9　VISA INC-CLASS A SHARES / ビザ
クレジットカード会社。小売り電子決済ネットワークの運営、国際的な金融サービスの提供に従事。金融機関、販売業者、消費者、企業、政府機関などが相互に行う決済ネットワークやデータ転送サービスを通じて、国際的な商取引を提供する。

10　TRAVELERS COS INC/THE / トラベラーズ
保険会社。企業、政府組織、組合、個人を対象に商業・個人用損害保険商品とサービスを提供する。

ダウ・ジョーンズ工業株価平均はS&P Dow Jones Indices LLCまたはその関連会社（「SPDJI」）の商品であり、これの使用ライセンスがアモーヴァ・アセットマネジメント株式会社に付与されています。S&P®、S&P 500®、US 500、The 500、iBoxx®、iTraxx®およびCDX®は、S&P Global, Inc.またはその関連会社（「S&P」）の登録商標で、Dow Jones®は、Dow Jones Trademark Holdings LLC（「Dow Jones」）の登録商標です。これらの商標の使用ライセンスはSPDJIに付与されており、アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社に一定の目的でサブライセンスされています。「インデックスファンドNYダウ30（アメリカ株式）」は、SPDJI、Dow Jones、S&P、それらの各関連会社によって後援、推奨、販売、または販売促進されているものではなく、これらのいずれの関係者も、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行なわず、ダウ・ジョーンズ工業株価平均のいかなる過誤、遺漏、または中断に対しても一切責任を負いません。

投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。後述のリスク情報とその他の留意事項をよくお読みください。
当資料は、投資者の皆様に当ファンドへのご理解を高めていただくことを目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

お申込みメモ

商品分類	追加型投信／海外／株式／インデックス型
購入単位	販売会社が定める単位 ※販売会社の照会先にお問い合わせください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
信託期間	無期限（2014年3月31日設定）
決算日	毎年3月20日（休業日の場合は翌営業日）
収益分配	毎決算時に、分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向などを勘案して決定します。 ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行なわないこともあります。 ※将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額
購入・換金申込不可日	販売会社の営業日であっても、購入・換金の申込日がニューヨーク証券取引所の休業日またはニューヨークの銀行休業日に該当する場合は、購入・換金の申込みの受付は行ないません。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して5営業日目からお支払いします。
課税関係	原則として、分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の差益は課税の対象となります。 ※課税上は、株式投資信託として取り扱われます。 ※公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合に少額投資非課税制度（NISA）の適用対象となります。 ※当ファンドは、NISAの「成長投資枠（特定非課税管理勘定）」および「つみたて投資枠（特定累積投資勘定）」の対象ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 ※配当控除の適用はありません。 ※益金不算入制度は適用されません。

手数料等の概要

投資者の皆様には、以下の費用をご負担いただきます。

＜申込時、換金時にご負担いただく費用＞

購入時手数料	購入時の基準価額に対し3.3%（税抜3%）以内 ※購入時手数料は販売会社が定めます。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 ※収益分配金の再投資により取得する口数については、購入時手数料はかかりません。
換金手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。

＜信託財産で間接的にご負担いただく（ファンドから支払われる）費用＞

運用管理費用 （信託報酬）	ファンドの日々の純資産総額に対し年率0.682%（税抜0.62%）
その他の費用・手数料	目論見書などの作成・交付および計理等の業務に係る費用（業務委託する場合の委託費用を含みます。）、監査費用、運用において利用する指数の標章使用料などについては、ファンドの日々の純資産総額に対して年率0.1%を乗じた額の信託期間を通じた合計を上限とする額が信託財産から支払われます。 組入有価証券の売買委託手数料、資産を外国で保管する場合の費用、借入金の利息、立替金の利息および貸付有価証券関連報酬（有価証券の貸付を行なった場合は、信託財産の収益となる品貸料に0.55（税抜0.5）を乗じて得た額）などがその都度、信託財産から支払われます。 ※運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを表示することはできません。

※投資者の皆様にご負担いただくファンドの費用などの合計額については、保有期間や運用の状況などに応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

委託会社、その他関係法人

委託会社	アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社
受託会社	三井住友信託銀行株式会社
販売会社	販売会社については下記にお問い合わせください。 アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社 〔ホームページ〕www.amova-am.com 〔コールセンター〕0120-25-1404（午前9時～午後5時。土、日、祝・休日は除く。）

お申込みに際しての留意事項

○リスク情報

投資者の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者（受益者）の皆様に帰属します。なお、当ファンドは預貯金とは異なります。
当ファンドは、主に株式を実質的な投資対象としますので、株式の価格の下落や、株式の発行体の財務状況や業績の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。

主なリスクは以下の通りです。

【価格変動リスク】
株式の価格は、会社の成長性や収益性の企業情報および当該情報の変化に影響を受けて変動します。また、国内および海外の経済・政治情勢などの影響を受けて変動します。ファンドにおいては、株式の価格変動または流動性の予想外の変動があった場合、重大な損失が生じるリスクがあります。

【流動性リスク】
市場規模や取引量が少ない状況においては、有価証券の取得、売却時の売買価格は取引量の大きさに影響を受け、市場実勢から期待できる価格どおりに取引できないリスク、評価価格どおりに売却できないリスク、あるいは、価格の高低に関わらず取引量が限られてしまうリスクがあり、その結果、不測の損失を被るリスクがあります。

【信用リスク】
投資した企業の経営などに直接・間接を問わず重大な危機が生じた場合には、ファンドにも重大な損失が生じるリスクがあります。デフォルト（債務不履行）や企業倒産の懸念から、発行体の株式などの価格は大きく下落（価格がゼロになることもあります。）し、ファンドの基準価額が値下がりする要因となります。

【為替変動リスク】
外貨建資産については、一般に外国為替相場が当該資産の通貨に対して円高になった場合には、ファンドの基準価額が値下がりする要因となります。

【有価証券の貸付などにおけるリスク】
有価証券の貸付行為などにおいては、取引相手先リスク（取引の相手方の倒産などにより貸付契約が不履行になったり、契約が解除されたりするリスク）を伴ない、その結果、不測の損失を被るリスクがあります。貸付契約が不履行や契約解除の事態を受けて、貸付契約に基づく担保金を用いて清算手続きを行なう場合においても、買戻しを行なう際に、市場の時価変動などにより調達コストが担保金を上回る可能性もあり、不足金額をファンドが負担することにより、その結果ファンドに損害が発生する恐れがあります。

＜ダウ・ジョーンズ工業株価平均（税引後配当込み、円換算ベース）と基準価額の主なカイ離要因＞
当ファンドは、基準価額の変動率をダウ・ジョーンズ工業株価平均（税引後配当込み、円換算ベース）の変動率に一致させることをめざしますが、次のような要因があるため、同指数と一致した推移をお約束できるものではありません。

・ダウ・ジョーンズ工業株価平均の採用銘柄以外の銘柄に投資をする場合があること、ダウ・ジョーンズ工業株価平均の採用銘柄の変更や資本異動などによってポートフォリオの調整が行なわれる場合、個別銘柄の売買などにあたりマーケット・インパクトを受ける可能性があること。また、信託報酬、売買委託手数料、監査費用などの費用をファンドが負担すること。
・分配原資となる組入銘柄の配当金受け取りと、当ファンドの分配金支払いのタイミングや金額が完全には一致しないこと。また、配当金にかかる税率について、実際の税率と同指数の計算上の税率が完全には一致しないこと。
・先物取引等のデリバティブ取引を利用した場合、当該取引の値動きとダウ・ジョーンズ工業株価平均の採用銘柄の一部または全部の値動きが一致しないこと。
・有価証券の貸付による品貸料が発生すること。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

その他の留意事項

- 当資料は、投資者の皆様に「インデックスファンドNYダウ30（アメリカ株式）」へのご理解を高めていただくことを目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。
- 当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。
- 投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。
- 分配金は、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した運用収益を超えて支払われる場合があります。投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。
- 投資信託の運用による損益は、すべて受益者の皆様に帰属します。当ファンドをお申込みの際には、投資信託説明書（交付目論見書）などを販売会社よりお渡ししますので、内容を必ずご確認の上、お客様ご自身でご判断ください。

設定・運用は　アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第368号
加入協会：一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

販売会社

投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは
※下記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。 ※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
株式会社イオン銀行 （委託金融商品取引業者　マネックス証券株式会社）	登録金融機関	関東財務局長（登金）第633号	○			
インタラクティブ・ブローカーズ証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第187号	○			
株式会社ＳＭＢＣ信託銀行 ※右の他に一般社団法人投資信託協会にも加入	登録金融機関	関東財務局長（登金）第653号	○	○		○
株式会社ＳＢＩ証券 ※右の他に一般社団法人日本ＳＴＯ協会にも加入	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第44号	○		○	○
株式会社ＳＢＩ新生銀行 （委託金融商品取引業者　株式会社ＳＢＩ証券） （委託金融商品取引業者　マネックス証券株式会社）	登録金融機関	関東財務局長（登金）第10号	○		○	
株式会社愛媛銀行	登録金融機関	四国財務局長（登金）第6号	○			
株式会社きらやか銀行	登録金融機関	東北財務局長（登金）第15号	○			
近畿産業信用組合	登録金融機関	近畿財務局長（登金）第270号	○			
株式会社七十七銀行	登録金融機関	東北財務局長（登金）第5号	○		○	
七十七証券株式会社	金融商品取引業者	東北財務局長（金商）第37号	○			
株式会社常陽銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第45号	○		○	
スルガ銀行株式会社	登録金融機関	東海財務局長（登金）第8号	○			
株式会社東北銀行	登録金融機関	東北財務局長（登金）第8号	○			
株式会社福岡中央銀行	登録金融機関	福岡財務支局長（登金）第14号	○			
ＰａｙＰａｙ銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長（登金）第624号	○		○	
松井証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第164号	○		○	
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第165号	○	○	○	○
三菱ＵＦＪ　ｅスマート証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第61号	○	○	○	○
ｍｏｏｍｏｏ証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第3335号	○	○		
株式会社山形銀行	登録金融機関	東北財務局長（登金）第12号	○			
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第195号	○	○	○	○